

2027年2月期 第2四半期(第37期中間期)

決算説明会資料



株式会社クリーク・アンド・リバー社

2026年10月8日

東証プライム 4763

- 1. 2027年2月期 第2四半期(第37期中間期)決算報告**
- 2. 成長戦略**
～連峰経営による持続可能な成長モデルについて～
- 3. Appendix**



2027年2月期 第2四半期(第37期中間期)決算報告

2027年2月期 第2四半期(中間期)決算

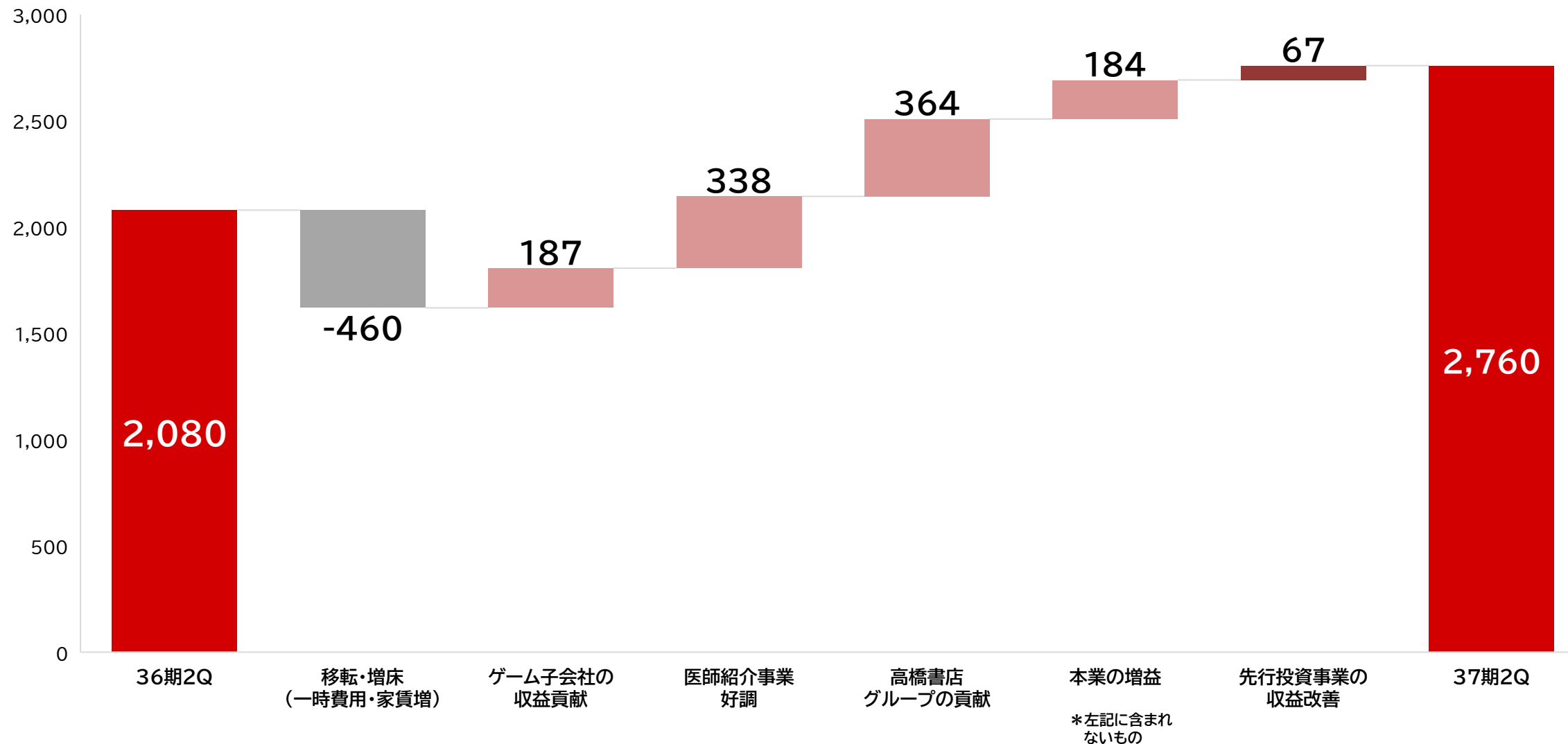
- 売上高、営業利益、経常利益において過去最高の業績を達成 7/9に修正した計画を上回って着地
- 中間純利益については、前期高橋書店グループの連結化時に生じた税金費用減少等の影響により減益となるも、計画を上回って着地
- 既存事業が着実に成長するとともに、高橋書店グループも業績に寄与

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 中間純利益
32,058百万円	2,760百万円	2,760百万円	2,107百万円
高橋書店 除き 29,998百万円	高橋書店 除き 2,912百万円	高橋書店 除き 2,865百万円	高橋書店 除き 1,845百万円
—— 前年同期比 —— 114%	—— 前年同期比 —— 133%	—— 前年同期比 —— 134%	—— 前年同期比 —— 96%
高橋書店 除き 108%	高橋書店 除き 112%	高橋書店 除き 111%	高橋書店 除き 111%

決算ハイライト 営業利益の増減について

- C&Rクリエイティブスタジオ増床による費用増を吸収し、事業の伸長及び投資事業の収益改善により、大幅増益を達成

単位:百万円



決算ハイライト 高橋書店グループの影響

- 前期第2四半期より損益を連結化した高橋書店グループの影響は以下の通り
- 売上高構成 8割:日記・手帳・カレンダー 2割:出版
- 第2四半期は日記・手帳・カレンダーの返品による赤字、第3・4四半期は出荷による黒字となる季節性
- 今期は堅調に推移

単位:百万円

	1Q(1-3月)	2Q(4-6月)	3Q(7-9月)	4Q(10-12月)	通期(1-12月)
2026年2月期					
売上高	-	361	3,949	1,839	6,150
営業利益	-	▲515	865	366	715
2027年2月期					
売上高	1,676	385			<計画> 7,800
営業利益	293	▲444			800 *期初計画

2027年2月期第1四半期において企業結合に係る会計処理の確定を行っており、2026年2月期の数値は暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております

*利益にはのれん償却費等を含む

2027年2月期 第2四半期(中間期)実績 (損益計算書)

単位:百万円

	2027年2月期 2Q(中間期)	2026年2月期 2Q(中間期)	前期比	進捗 (中間期) * 7/9修正計画	進捗 (通期) * 7/9修正計画
売上高	32,058	28,092	114%	102%	49%
売上総利益	12,457	10,487	119%		
売上総利益率	38.9%	37.3%	+1.6pt		
販売管理費	9,697	8,407	115%		
販売管理費率	30.2%	29.9%	+0.3pt		
営業利益	2,760	2,080	133%	108%	51%
営業利益率	8.6%	7.4%	+1.2pt		
経常利益	2,760	2,053	134%	110%	52%
経常利益率	8.6%	7.3%	+1.3pt		
親会社株主に帰属する 中間純利益	2,107	2,186	96%	132%	61%

2027年2月期第1四半期において企業結合に係る会計処理の確定を行っており、2026年2月期の数値は暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております

2027年2月期 第2四半期(中間期)実績 (貸借対照表)

単位:百万円

	2027年2月期 2Q(中間期)	2026年2月期末	増減	
流動資産	30,580	35,342	▲4,762	売上債権の減(高橋書店の季節性)
現預金	17,927	17,696	+231	
固定資産	14,931	11,493	+3,438	
有形固定資産	3,193	2,517	+676	増床による建物設備、器具備品の増
投資その他の資産	10,071	7,356	+2,715	投資有価証券の増
流動負債	23,155	26,430	▲3,275	支払債務の減(高橋書店の季節性)
固定負債	1,854	979	+875	
借入金(短期/長期)	11,596	11,545	+51	
純資産	20,500	19,425	+1,075	
自己株式	▲2,675	▲2,675	-	
総資産	45,511	46,835	▲1,324	* 自己資本比率40.9%→44.3%

2027年2月期 業績予想及び配当予想の修正(増配)

- 業績が順調に進捗していることを踏まえ、通期計画を再度上方修正いたしました。
(7/9に修正した中間期計画の上振れ分を再度上方修正。当期純利益は特殊要因を除き通常の税率を反映)
- あわせて、配当方針に基づき、期末配当を1円増配いたします。

単位:百万円

	2027年2月期 中間期		増減	2027年2月期 通期計画		増減	2026年2月期 通期実績	前期比
	(実績)	(7/9修正計画)		(再修正)	(7/9修正計画)			
売上高	32,058	31,500	+558	66,500	66,000	+500	61,393	108%
営業利益	2,760	2,550	+210	5,650	5,450	+200	4,938	114%
営業利益率	8.6%	8.1%	+0.5pt	8.5%	8.3%	+0.2pt	8.0%	
経常利益	2,760	2,500	+260	5,550	5,350	+200	4,826	115%
親会社株主に帰属する 中間／当期純利益	2,107	1,600	+507	3,550	3,450	+100	4,105	86%
2027年2月期第1四半期において企業結合に係る会計処理の確定を行っており、2026年2月期の数値は暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております								
配当(円)	0.0	0.0	-	52	51	+1	50	+2



成長戦略

～連峰経営による持続可能な成長モデルについて～

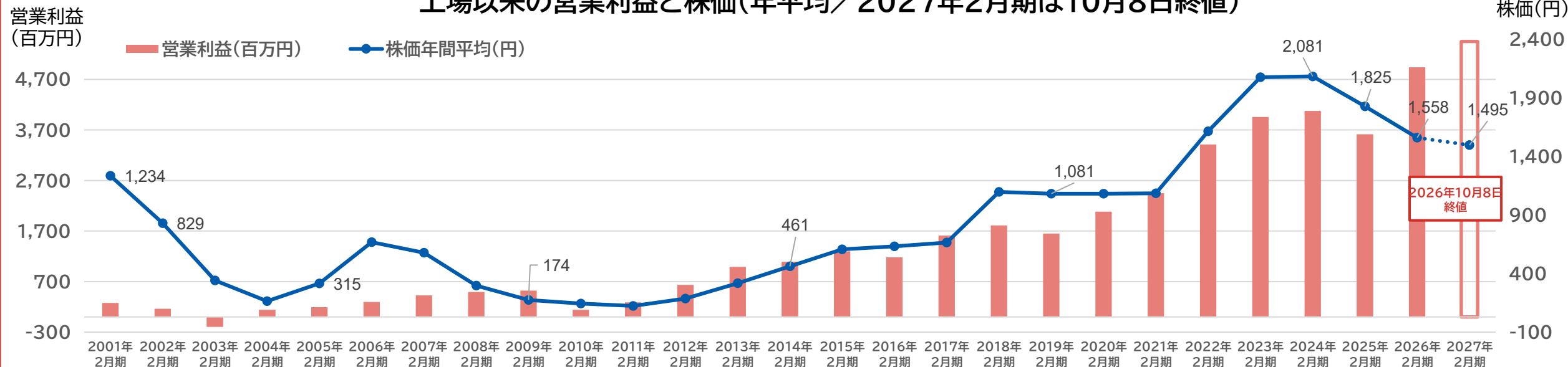
報告セグメントと8カテゴリについて

- 当社の決算短信上での報告セグメントと本説明会資料における「カテゴリ」の相関は以下の通りとなります。

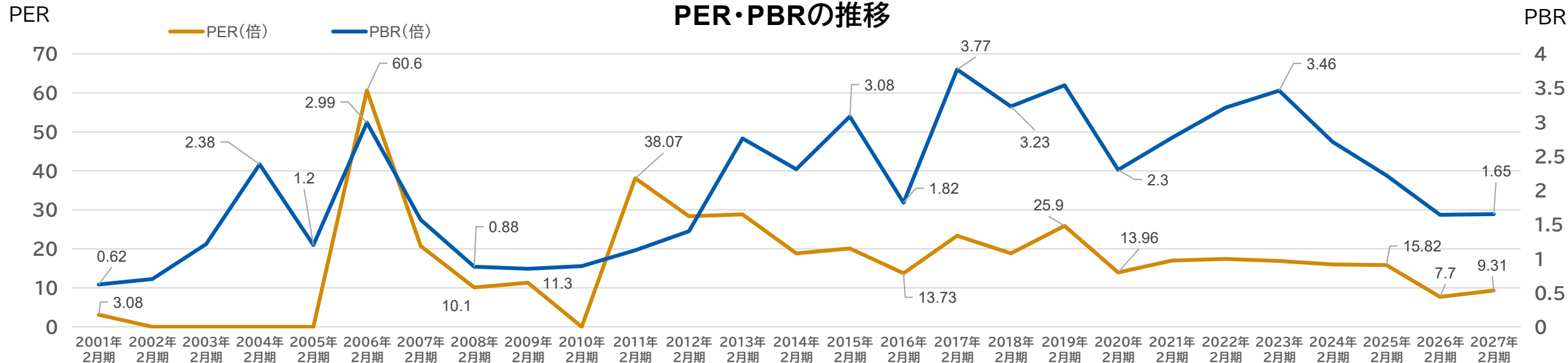
カテゴリ	報告セグメント					
	クリエイティブ分野(日本)	クリエイティブ分野(韓国)	医療分野	会計・法曹	CRES	その他
1 ゲーム&ライツマネジメント	○					○
2 ブロードキャスティング&動画	○	○				
3 プロモーション&マーケティング	○					
4 メディカル&ヘルスケア			○			
5 AI/DX・IT	○					○
6 プロフェッショナル・エージェンシー				○		
7 Quality of Life	○					○
8 インキュベーション&デベロップメント					○	○

業績成長と市場評価について

上場以来の営業利益と株価(年平均／2027年2月期は10月8日終値)



PER・PBRの推移



プロフェッショナル数: **46.3万** 人

クライアント数 : **5.7万** 社

グループ会社数 : **34** 社

社員 : **4,605** 人



C&Rグループがめざす「連峰経営」

多岐にわたる専門分野を持つグループ各社が、各事業の強みを伸ばし、相互連携を通じて、クライアントと社会に貢献する価値を創出します



同じ土壌(グループ理念)で成長を支える



C&Rグループのネットワークとノウハウを活用し、多様な分野に新たな価値を創造します

1

ゲーム & ライツマネジメント

クリーク・アンド・リバー社
クレイテックワークス
forGIFT
URS Games
CREEK & RIVER SHANGHAI

2

ブロードキャスティング & 動画

クリーク・アンド・リバー社
ウイング
シオン
シオンステージ
CREEK & RIVER ENTERTAINMENT
CREEK & RIVER KOREA

3

プロモーション & マーケティング

クリーク・アンド・リバー社

4

メディカル & ヘルスケア

メディカル・プリンシプル社
コミュニティ・メディカル・イノベーション

5

AI/DX・IT

クリーク・アンド・リバー社
リーディング・エッジ社
Idrasys
リヴァイ
リンクテック

6

プロフェッショナル・エージェンシー

クリーク・アンド・リバー社
C&Rリーガル・エージェンシー社
ジャスネットコミュニケーションズ

7

Quality of Life

クリーク・アンド・リバー社
インター・ベル
Chef's value
ALFA PMC

8

インキュベーション & デベロップメント

VR Japan
きづきアーキテクト
コネクトアラウンド
One Leaf Clover
C&R EVERLASTING STORY
CREEK & RIVER Global

Nextrek
Shiftall
高橋書店グループ

全てのカテゴリで増収 7つのカテゴリで増収増益に

複数の成長エンジンが同時に稼働

1

ゲーム&
ライツマネジメント



売上高



営業利益

2

ブロードキャスティング&
動画



売上高



営業利益

3

プロモーション&
マーケティング



売上高



営業利益

4

メディカル&
ヘルスケア



売上高



営業利益

5

AI/DX・IT



売上高



営業利益

6

プロフェッショナル・
エージェンシー



売上高



営業利益

7

Quality of Life



売上高



営業利益

8

インキュベーション&
デベロップメント



売上高



営業利益

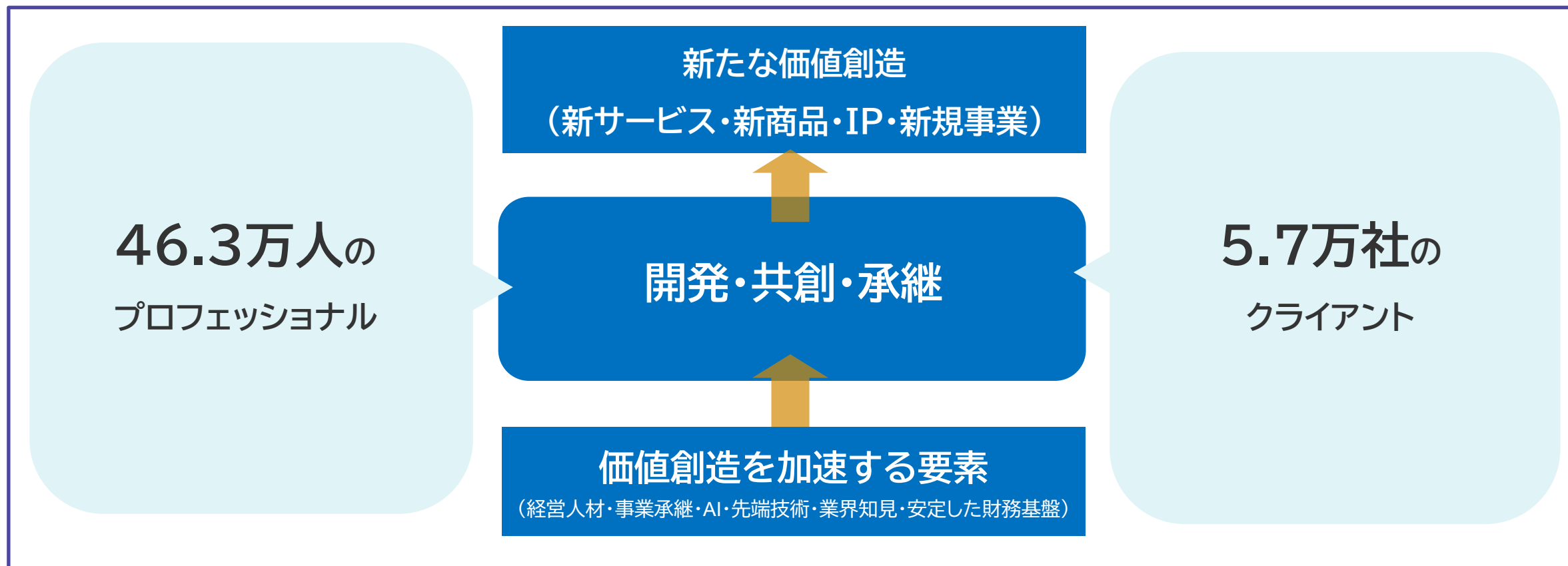
カテゴリ概況 2027年2月期 第2四半期(中間期) 実績

単位:百万円

	売上高			営業利益		
	2027年2月期 中間期	2026年2月期 中間期	前期比	2027年2月期 中間期	2026年2月期 中間期	前期比
① ゲーム&ライツマネジメント	9,724	8,509	114.3%	818	764	107.1%
② ブロードキャスティング&動画	7,430	6,843	108.6%	237	276	85.9%
③ プロモーション&マーケティング	4,402	4,235	103.9%	407	369	110.2%
④ メディカル&ヘルスケア	3,983	3,585	111.1%	1,586	1,248	127.1%
⑤ AI/DX・IT	1,691	1,567	107.9%	77	1	+76
⑥ プロフェッショナル・エージェンシー	1,256	1,193	105.3%	57	54	105.2%
⑦ Quality of Life	1,382	1,325	104.3%	54	41	133.2%
⑧ インキュベーション&デベロップメント	2,874	1,426	201.5%	▲236	▲569	+333
合計	32,058	28,092	114.1%	2,760	2,080	132.7%

*2027年2月期よりプロフェッショナル・エージェンシー」に含まれていた事業を「ブロードキャスティング&動画」「プロモーション&マーケティング」「AI/DX・IT」へ、「ブロードキャスティング&動画」に含まれていた事業を「プロモーション&マーケティング」へ移管。2026年2月期実績は調整済数値を記載

C&Rグループは、プロフェッショナル経済圏を目指しています
(プロが育ち、価値が生まれ、事業が成長する)



クリーク・アンド・リバー社 専門職・伴藤 優が編集を務めた報道活動が栄誉ある賞を受賞

●受賞歴

ABCドキュメンタリースペシャル
『見えない傷あと～JR脱線事故20年～』

- ◆2025年 日本民間放送連盟賞 優秀賞
- ◆ワールドメディアフェスティバル 金賞
- ◆2026年 USインターナショナル・アワード
ドキュメンタリー「歴史と社会」部門 金賞

*当社専門職・大和菜々もディレクターとして参画

報道活動

『復興の名の下で
～神戸・長田 震災復興再開発被災店主の声とビルの街の記録～』

- ◆2026年 日本民間放送連盟賞 特別表彰部門 放送と公共性 優秀賞
- ◆第63回ギャラクシー賞報道活動部門 大賞

*ギャラクシー賞は放送業界で最も権威のある賞

テレメンタリー2026

『身の丈以上の復興～神戸・東北 被災店主の声～』

- ◆2026年 日本民間放送連盟賞 番組部門 テレビ教養 優秀賞

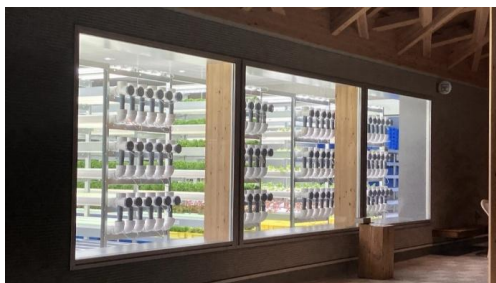


伴藤 優（映像編集）



農・食の複合施設「FUN EAT MAKERS in Okuma」「日本空間デザイン賞2026」銀賞を受賞

- クリーク・アンド・リバー社の建築グループが企画設計・建築PMを担当し、株式会社NOTEがクリエイティブディレクション、マスタープランおよび意匠設計を手掛けた、「FUN EAT MAKERS in Okuma」(福島・大熊町) が、空間デザインの価値を未来へ繋ぐために設立された日本最大級のデザインアワード「日本空間デザイン賞2026」の複合商業施設空間部門において銀賞を受賞



野菜ファクトリー・栽培室



ノキシタパーク



株式会社NOTE
青木大輔 氏

更新性・透明性・滞在性を備えた「連なるノキシタ」を建築コンセプトに設計し、生産・加工・出荷・消費・滞在など、バラバラの機能を持った建物をひとつの屋根でつなぐことで建物の間に軒下を意図的に創出、地元の方々と訪れる方々を緩やかにつなぐ空間を設けた

医療分野の子会社 メディカル・プリンシプル社

●医師・医学生ネットワーク 18.5万人



坂口 志文 氏

2025年
ノーベル生理学・医学賞を受賞



山中 伸弥 氏

2012年
ノーベル生理学・医学賞を受賞



本庶 佑 氏

2018年
ノーベル生理学・医学賞を受賞



医療業界のヒューマンドキュメント誌『DOCTOR'S MAGAZINE』を発行

C&Rリーガル・エージェンシー社(法曹分野)／ジャスネットコミュニケーションズ(会計分野)

●弁護士・弁理士のネットワーク 2.4万人



法曹業界のヒューマンドキュメント誌
『Attorney's MAGAZINE』を発行

●公認会計士・税理士等のネットワーク 7.8万人



会計業界のヒューマンドキュメント誌
『Accountant's magazine』を発行

C&R EVERLASTING STORY

- 第2回「TOP MANAGEMENT CLUB」を開催 20名の経営者が集結



- 経営者の“物語”を未来へつなぐ専門誌『C.R.E.S. PARTNERS MAGAZINE』



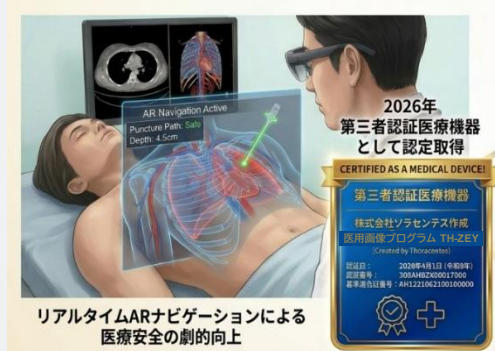
8月には、
創刊1周年を記念した
特別号を発行

**C&Rグループの営業資産を活かし、歴史・理念をまるごと承継する事業承継支援および
スタートアップ支援としてベンチャー企業13社に出資
経営者育成アカデミーを開講準備中**

C&Rグループが生み出した商品

●ソラセンテス(当社の出資先)

医療機器「医用画像プログラム TH-ZEY」



●高橋書店

「手帳は高橋」 長年人気を誇る
手帳・カレンダーの販売が好調



●コネクトアラウンド

明治大学が開発した
「サンゴ砂礫農法」で栽培したトマト

栽培した野菜を使用した
お弁当



●Shiftall製品

MeganeX8K
Mark II



高解像度VRヘッドセット

mutalk 2



ワイヤレス防音マイク

ChillerX
PRO



モデル: グレート・O・カーン(新日本プロレス)

水冷式暑熱対策ウェア

●インター・ベル

オリジナルアパレルブランドの立ち上げ



「Touch of Grace」
(タッチ オブ グレイス)



「ECLECT」
(エクレクト)



AIは人の仕事を奪うものではなく、人の成長と創造性を加速させる「思考の武器」

C&RグループのAI活用

業務改善

社内専用AI「セキュアAI」
会議要約・メール添削・提案文作成 等

研修・ナレッジ化
研修カリキュラム作成
AI活用の勉強会・セミナー

制作業務

プロダクト開発
AIゲーム開発・AI駆動開発

クリエイティブ制作
動画生成(AI動画・アニメ)・画像生成・
モック作成

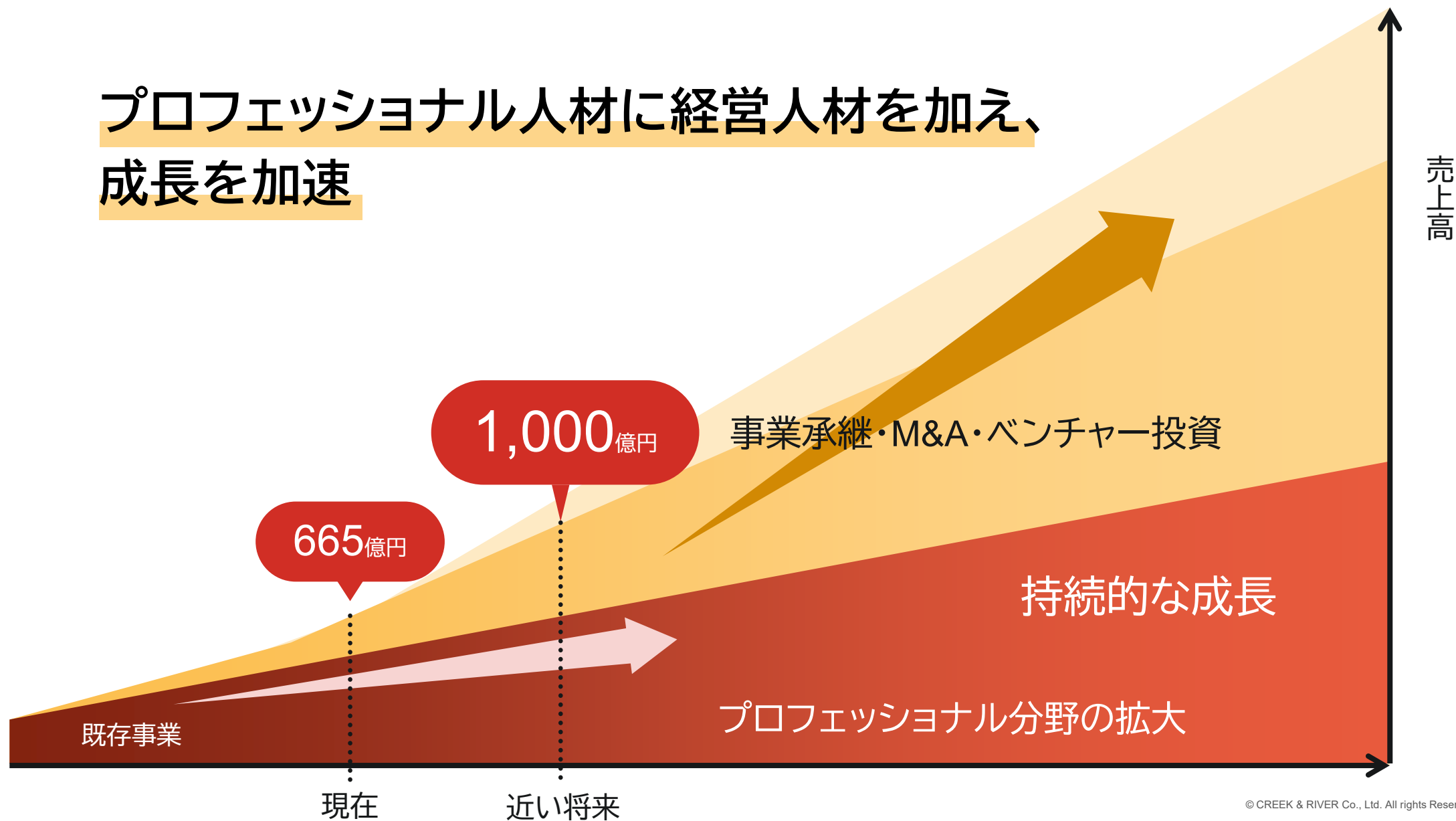
新規事業計画

新規事業計画の試作
アイデア創出・思考の刺激

複数AIツールの並行活用
リサーチ・市場調査

AIを武器に、業務・制作・事業のあらゆる場面で思考を拡張し、
人と組織の価値を高めていく

プロフェッショナル人材に経営人材を加え、
成長を加速

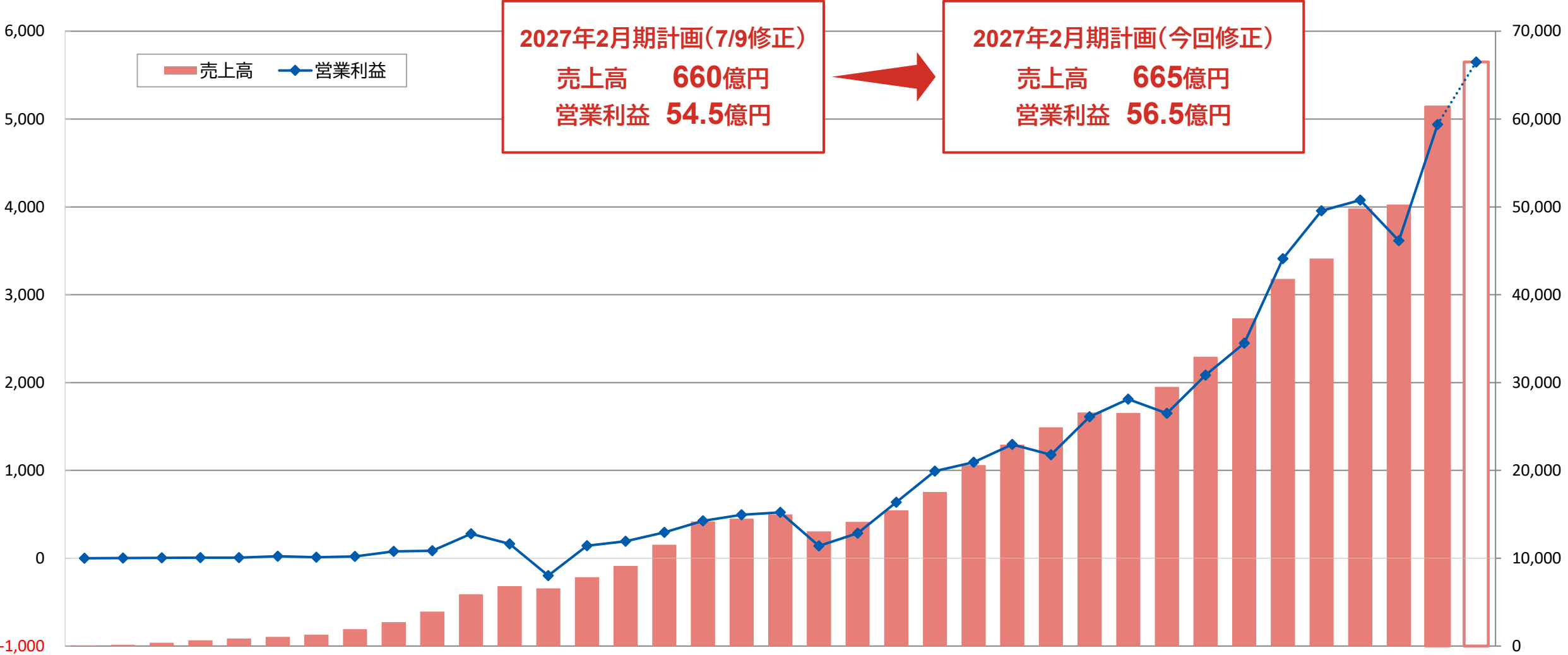


売上高・営業利益推移

営業利益

単位:百万円

売上高

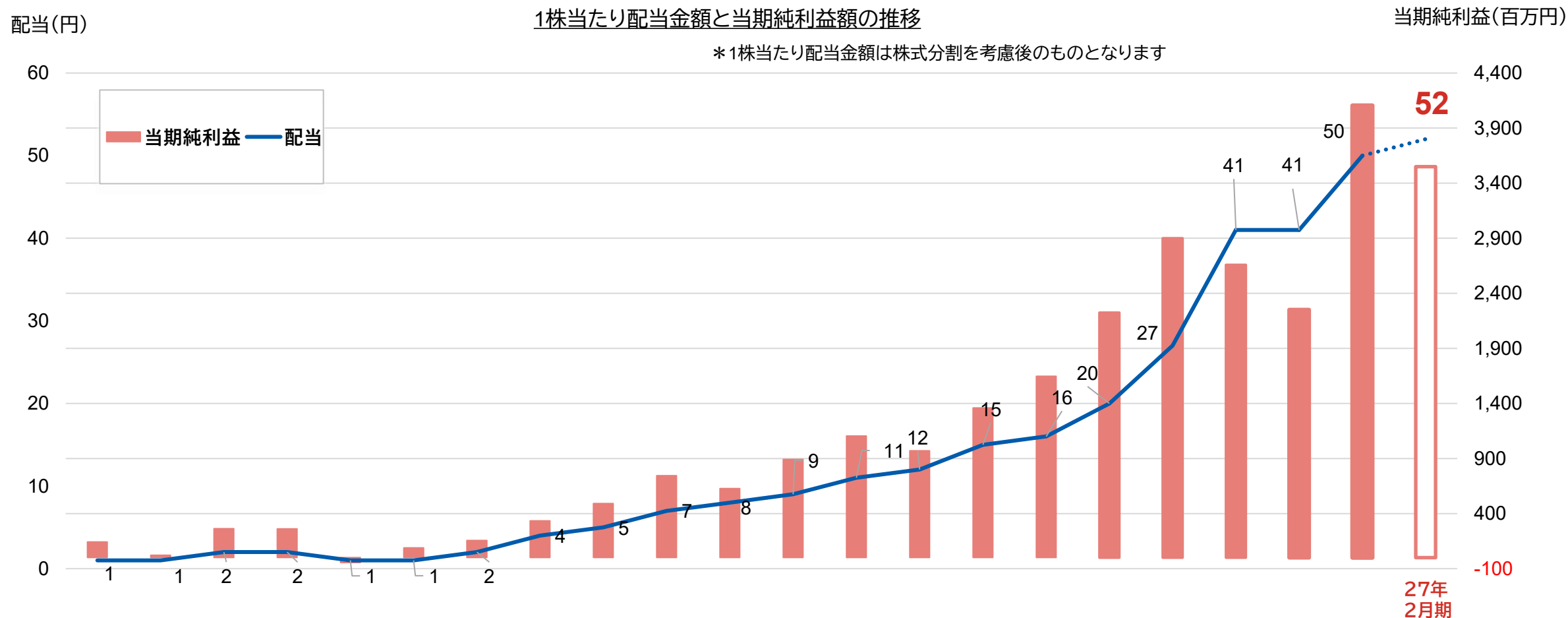


27年
2月期

配当方針

連結配当性向30%水準とすることを基本方針として、業績と配当性向を総合的に勘案して実施

2027年2月期 1株当たりの配当予想を52円に修正



Appendix

クリーク・アンド・リバー社／クレイテックワークス／forGIFT／URS Games／CREEK & RIVER SHANGHAI（中国）

引き続き増収増益 AIをフックにした案件や国内外を跨ぐ案件創出等によりさらなる拡大を見込む

売上高

（百万円）

+1,215
(+14.3%)

8,509

9,724

2026年2月期 2Q 2027年2月期 2Q

営業利益

（百万円）

+54
(+7.1%)

764

818

2026年2月期 2Q 2027年2月期 2Q

コメント

- 約2,000名のゲームクリエイターが稼働
- スタジオ機能を移転、拡張（1,836坪の増床） 7月26日よりURS Gamesが合流
- AIを積極的に活用（制作工程の効率化／AIアニメ制作等）
- 海外ゲームの日本でのパブリッシング事業を開始
- C&R社のゲーム部門「C&R Creative Studios」とクレイテックワークスが開発した「PHANTOM TAG: MANIFEST」を8月20日に発売
(Steam®/Nintendo Switch 2)

カテゴリ概況② ブロードキャスティング & 動画

クリーク・アンド・リバー社／ウイング／シオン／シオンステージ／
CREEK & RIVER ENTERTAINMENT (韓国) / CREEK & RIVER KOREA(韓国)

売上高は堅調 韓国子会社の苦戦により増収減益

売上高

(百万円)

+587
(+8.6%)

6,843 7,430

2026年2月期 2Q 2027年2月期 2Q

営業利益

(百万円)

▲39
(▲14.1%)

276 237

2026年2月期 2Q 2027年2月期 2Q

コメント

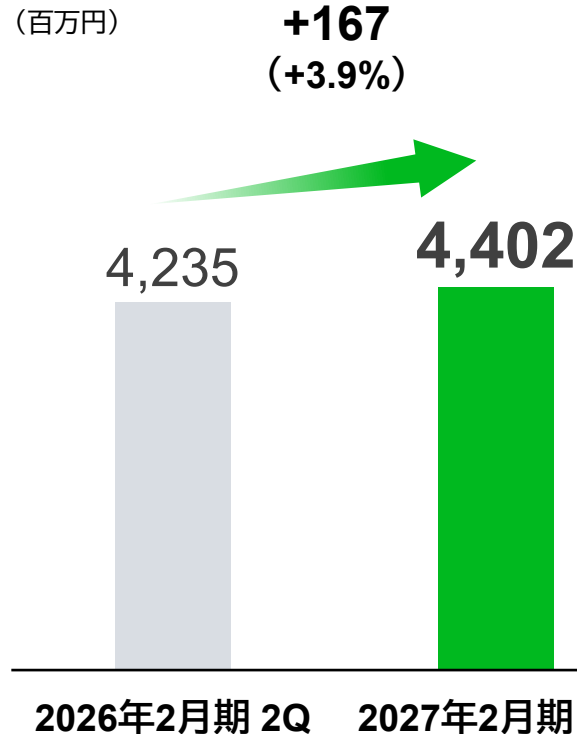
- 約2,100名のクリエイターが稼働
- テレビ局向け人材派遣は堅調に推移
- 当社グループの担当する番組が多数放映

・日本テレビ「踊るさんま御殿」(シオン制作協力)
・日本テレビ「ぐるナイ」(シオン制作協力)
・日本テレビ「THE突破ファイル」(シオン制作協力)
・日本テレビ「timelesz ファミリア」(シオン制作協力)
・日本テレビ「スクール革命」(シオン制作協力)
・日本テレビ「THE FLOOR」(C&R社制作協力)
・TBS「マツコの知らない世界」(シオン制作協力)
・TBS「THE 神業チャレンジ」(シオン制作協力)
・TBS「ハマダ歌謡祭★オオカミ少年」(シオン制作協力)
・TBS「岡田准一とロバート秋山の今さらシロー！」(C&R社制作協力)
・フジテレビ「ツッコミ芸人No.1 決定戦 ツッコミスター」(シオン制作協力)
・テレビ朝日「THE秘境生活」(C&R社制作協力)
・テレビ朝日「くりいむクイズ ミラクル9」(シオン制作協力)
・テレビ東京「ソレダメ!～あなたの常識は非常識!～」(C&R社制作協力)
・テレビ東京「おはスタ」(シオン制作協力)
・名古屋テレビ「オカムラ麺ズ倶楽部」(シオン共同制作)
・MBS毎日放送「自撮りで集まれ ～うしろのアレ何?～」(シオン共同制作)
・日本テレビ&hulu「The Fashion Post」(シオン制作協力)
・Lemino「PRODUCE 101 JAPAN 新世界」(シオン制作協力)
・FANY:D ショートドラマ「君のカラダに恋してる」(シオン制作協力)

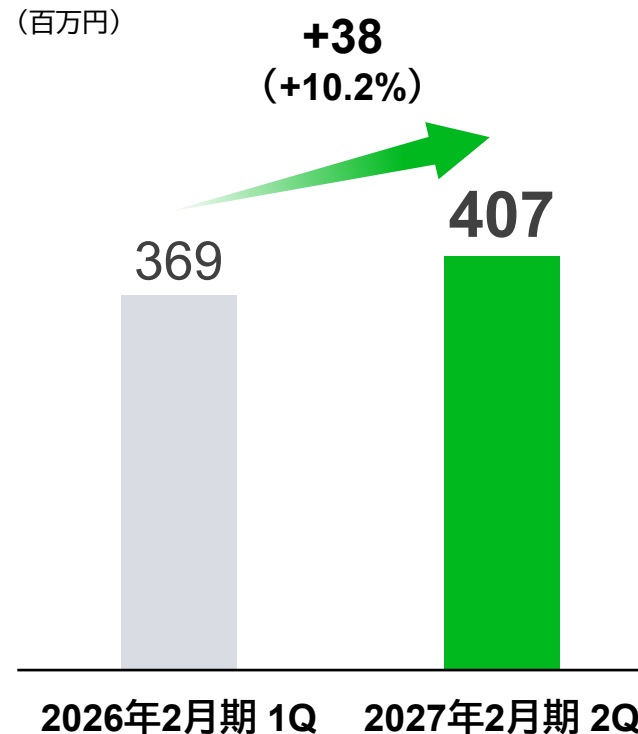
クリーク・アンド・リバー社

企業や官公庁等のプロモーション需要に対応し、増収増益

売上高



営業利益



コメント

- 約760名のクリエイターが稼働
- MCN (提携 YouTube クリエイター数) 810chへ増加
- カメラマン・ライターネットワークが720名(前年比+120名)に拡大中
- 全37ユニット(クリエイターを組み合わせたチーム)が大手クライアントに対応中
- 2025年10月にクオン(株)と共同で立ち上げたAI駆動型ファンコミュニティモール「りろかる」は登録者数12.1万人、投稿数14.5万件へ成長。10自治体、6団体が導入し複数企業クロージング中。

メディカル・プリンシプル社 / コミュニティ・メディカル・イノベーション

医師の紹介事業が好調に伸長し、二桁増収増益 医療施設の事業承継を本格的に展開

売上高

(百万円)

+398
(+11.1%)

3,585
3,983

2026年2月期 2Q 2027年2月期 2Q

営業利益

(百万円)

+338
(+27.1%)

1,248
1,586

2026年2月期 2Q 2027年2月期 2Q

コメント

- 医師の紹介事業が順調に伸長し、過去最高の業績
- 医師の常勤(転職支援)売上は前年比+23%と好調
- 医学生・研修医向けイベント「レジナビフェア」は抜群の集客力を誇る(2026年のべ参加人数は8,000人)
- 現在経営支援する医療施設は3施設
- 事業承継・開業支援事業 今期の新規開業5件

クリーク・アンド・リバー社 / リーディング・エッジ社 / ldrasys / リヴァイ / リンクテック

順調に事業が伸長 コンピューターサイエンス紹介事業の好調などにより大幅増益

売上高

(百万円)

+124
(+7.9%)

1,567 1,691

2026年2月期 2Q 2027年2月期 2Q

営業利益

(百万円)

+76
(約136倍)

1 77

2026年2月期 2Q 2027年2月期 2Q

コメント

- 約270人のDXエンジニアが稼働
- 株式会社リンクテックをグループ化
- 生成AIコンサルティング事業を展開
- ツールベンダー支援サービス「DXの森」では提携パートナーが順調に拡大
- 資本提携先である台湾のAI企業・Intumit社は、TPEX(タイパイ・エクスチェンジ)に上場(2025年7月) 2026年10月時点での時価総額 : 21.7億 台湾ドル(約107億円)

C&Rリーガル・エージェンシー社（法曹）／ ジャスネットコミュニケーションズ（会計）

人材紹介事業の不振は回復傾向ではあるものの未だ継続 増収増益

売上高

（百万円）

+63
（+5.3%）

1,193 1,256

2026年2月期 2Q 2027年2月期 2Q

営業利益

（百万円）

+3
（+5.2%）

54 57

2026年2月期 2Q 2027年2月期 2Q

コメント

- 法曹関連（弁護士）の人材紹介事業の不振が影響 会計関連は復調に転じる
- 9月に「会計事務所博覧会2026」を主催 過去最多の49社が出展し、1,114名が参加
- 弁理士・知的財産領域に特化した転職エージェントサービス「知財弁理士転職.jp」の提供を開始
- 現在のネットワークは弁護士など法曹人材24,480名（日本の弁護士の38%）、会計士・経理人材78,000名

クリーク・アンド・リバー社 / インター・ベル (ファッション) / Chef's value (食) / ALFA PMC (建築)

建築分野の収益が改善 増収増益 但し、建築費高騰の影響は継続

売上高

(百万円)

+57
(+4.3%)

1,325 1,382

2026年2月期 2Q 2027年2月期 2Q

営業利益

(百万円)

+13
(+33.2%)

41 54

2026年2月期 2Q 2027年2月期 2Q

コメント

- オリジナルファッションブランドは「ECLECT(エクレクト)」に続き、女性向けゴルフウェアブランド「Touch of Grace (タッチオブグレース)」を展開、2026年秋冬商品が順調に推移
- 本社ビル「新虎通りCORE」にて運営するイタリアンレストラン「Cassolo」は黒字定着 6月に出張料理人サービス「PRIME CHEF」を事業譲受し、運営
- 建築分野は建築費高騰の影響等により、プロジェクトが遅延

VR Japan／きづきアーキテクト／コネクトアラウンド／ One Leaf Clover／ Nextrek
C&R EVERLASTING STORY／Shiftall／高橋書店グループ／CREEK & RIVER Global

高橋書店グループの季節的な要因により赤字決算

売上高

(百万円) **+1,448**
(+101.5%) **2,874**

1,426

2026年2月期 2Q 2027年2月期 2Q

営業利益

(百万円) **+333**

▲569

▲236

2026年2月期 2Q 2027年2月期 2Q

コメント

- 高橋書店グループの影響は、売上高3.8億円、営業利益▲4.4億円 下期は手帳・カレンダー出荷により大きく売上高・利益の増を見込む(通期計画売上高78億円、営業利益8億円)
- アグリカルチャー分野の子会社コネクトアラウンドにおいて、福島県大熊町に複合施設を運営 赤字額は79百万円
- 9社(グループ)のうち6社が赤字 赤字総額は255百万円 前期より297百万円改善

カテゴリ別 2027年2月期 通期業績予想

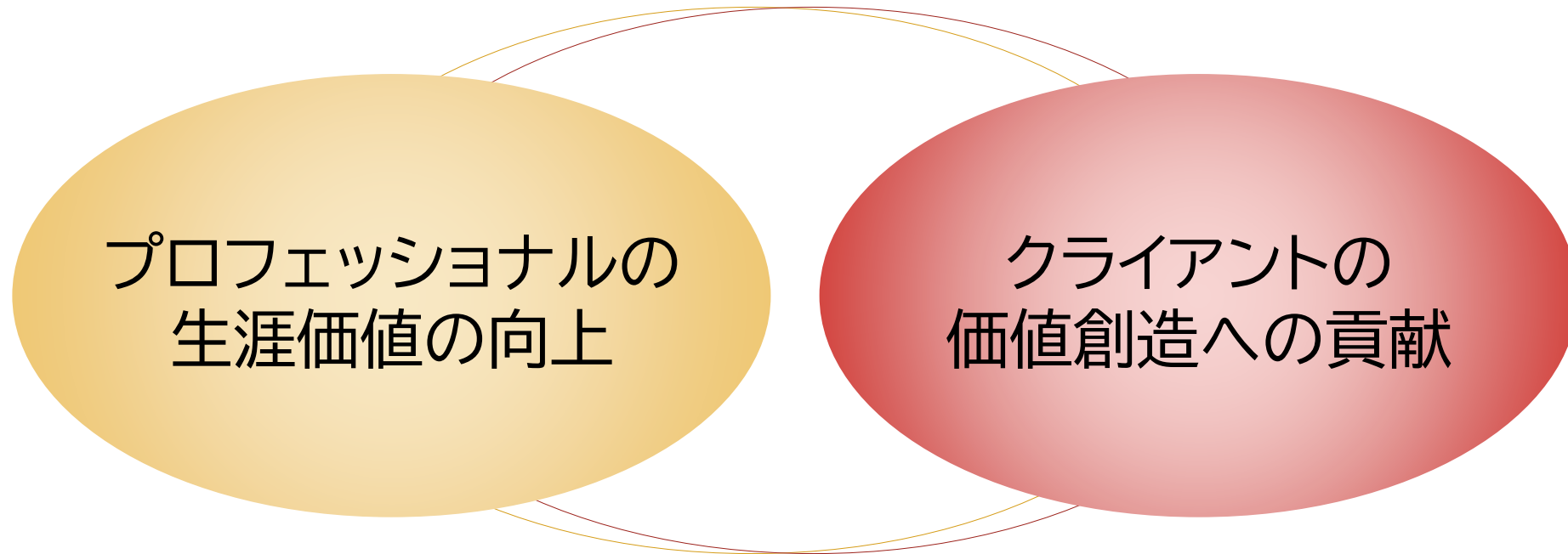
全てのカテゴリで増収増益を計画 スタジオ移転・拡張等の投資コストを吸収しグループの拡大を目指す

単位:百万円

	売上高			営業利益		
	2027年2月期 計画(通期)	2026年2月期 実績(通期)	前期比	2027年2月期 計画(通期)	2026年2月期 実績(通期)	前期比
① ゲーム&ライツマネジメント	19,100	17,867	106.9%	1,725	1,590	108.4%
② ブロードキャスティング&動画	14,500	14,086	102.9%	612	567	108.0%
③ プロモーション&マーケティング	9,200	8,673	106.1%	915	832	110.0%
④ メディカル&ヘルスケア	6,470	5,787	111.8%	1,720	1,437	119.7%
⑤ AI/DX・IT	3,980	3,319	119.9%	190	98	193.7%
⑥ プロフェッショナル・エージェンシー	2,500	2,349	106.4%	150	99	150.1%
⑦ Quality of Life	2,840	2,652	107.1%	125	71	174.5%
⑧ インキュベーション&デベロップメント	9,945	7,999	124.3%	880	477	184.4%
合計	66,500	61,393	108.3%	5,650	4,938	114.4%

*2027年2月期よりプロフェッショナル・エージェンシー」に含まれていた事業を「ブロードキャスティング&動画」「プロモーション&マーケティング」「AI/DX・IT」へ、「ブロードキャスティング&動画」に含まれていた事業を「プロモーション&マーケティング」へ移管。2026年2月期実績は調整済数値を記載

C&Rグループのミッション



C&Rグループが定義する「プロフェッショナル」

1.

世界中で
活躍できる職種



2.

機械では
代わることができない職種



3.

知的財産が
蓄積される職種



事業の3つの柱

ライツマネジメント
(知的財産の企画開発・流通)

プロデュース
(開発・請負)

エージェンシー
(派遣・紹介)

C&Rグループ ビジネスモデル 主な取り組み

ライツマネジメント (知的財産の企画開発・流通)

自社商品

 **TAKAHASHI**

高橋書店

ざんねんないきもの事典
手帳・カレンダー



 **Shiftall**

MeganeX 8K Mark II
HaritoraX 2 Pro



ATFES
アトフェス®

人気ゲーム・アニメ等のコラボイベント
「アトフェス®」企画・運営



漫画・小説制作スタジオ
「漫画LABO」

オリジナルコミックの企画・制作

プロデュース (開発・請負)

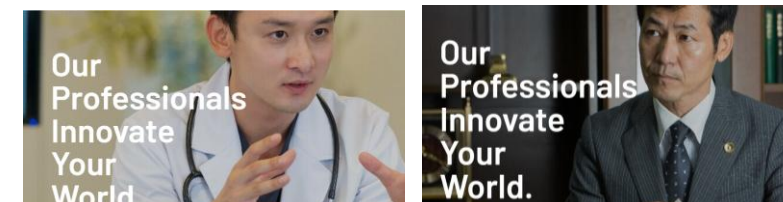


「秋山と映画」



テレビ番組やゲーム制作、各種プロモーション等を展開

エージェンシー (派遣・紹介)



プロフェッショナルに特化したエージェンシー

クリエイティブ分野(日本)

映像・TV・動画・ゲーム・Web・出版・建築・
データサイエンス等分野

【プロデュース、ライツマネジメント、エージェンシー事業】

対象企業6社

・クリーク・アンド・リバー社 ・シオン
・クレイテックワークス ・シオンステージ
・ウイング ・URS Games

クリエイティブ分野(韓国)

映像・TV・動画・ゲーム・Web・出版分野

【プロデュース、ライツマネジメント、エージェンシー事業】

対象企業2社

・CREEK & RIVER ENTERTAINMENT
・CREEK & RIVER KOREA

医療分野

ドクター紹介、医学生・研修医支援サービス、
医療業界向けの情報誌出版
クリニックの経営支援、ライフサイエンス分野

【エージェンシー、プロデュース事業】

対象企業2社

・メディカル・プリンシプル社
・コミュニティ・メディカル・イノベーション

会計・法曹分野

公認会計士・税理士・財務・経理
弁護士・司法書士・弁理士・
法務スタッフ等

【エージェンシー、プロデュース事業】

対象企業2社

・ジャスネットコミュニケーションズ
・C&Rリーガル・エージェンシー社

CRES分野

経営者・上場企業役員経験者・
CEO・COO・CFO等

【エージェンシー事業】

対象企業4社

・C&R EVERLASTING STORY
・高橋書店グループ(3社)

その他

IT・ファッション・食・アグリカルチャー分野 【エージェンシー、プロデュース事業】
AI、XR、NFT等の先端技術やライツマネジメント、プロデュース
ノウハウを活用した事業開発

対象企業18社

・リーディング・エッジ社 ・CREEK & RIVER SHANGHAI ・インター・ベル
・VR Japan ・CREEK & RIVER Global
・きづきアーキテクト ・forGIFT ・Idrasys ・コネクトアラウンド
・One Leaf Clover ・Chef's value
・Nextrek ・ALFA PMC ・Shiftall ・リヴァイ ・リンクテック

※持分法適用
jeki Data Driven Lab
エージェンシー・グローブ

* 下線は2027年2月期以降に設立・グループ化した会社

セグメント別 2027年2月期 第2四半期(中間期) 実績

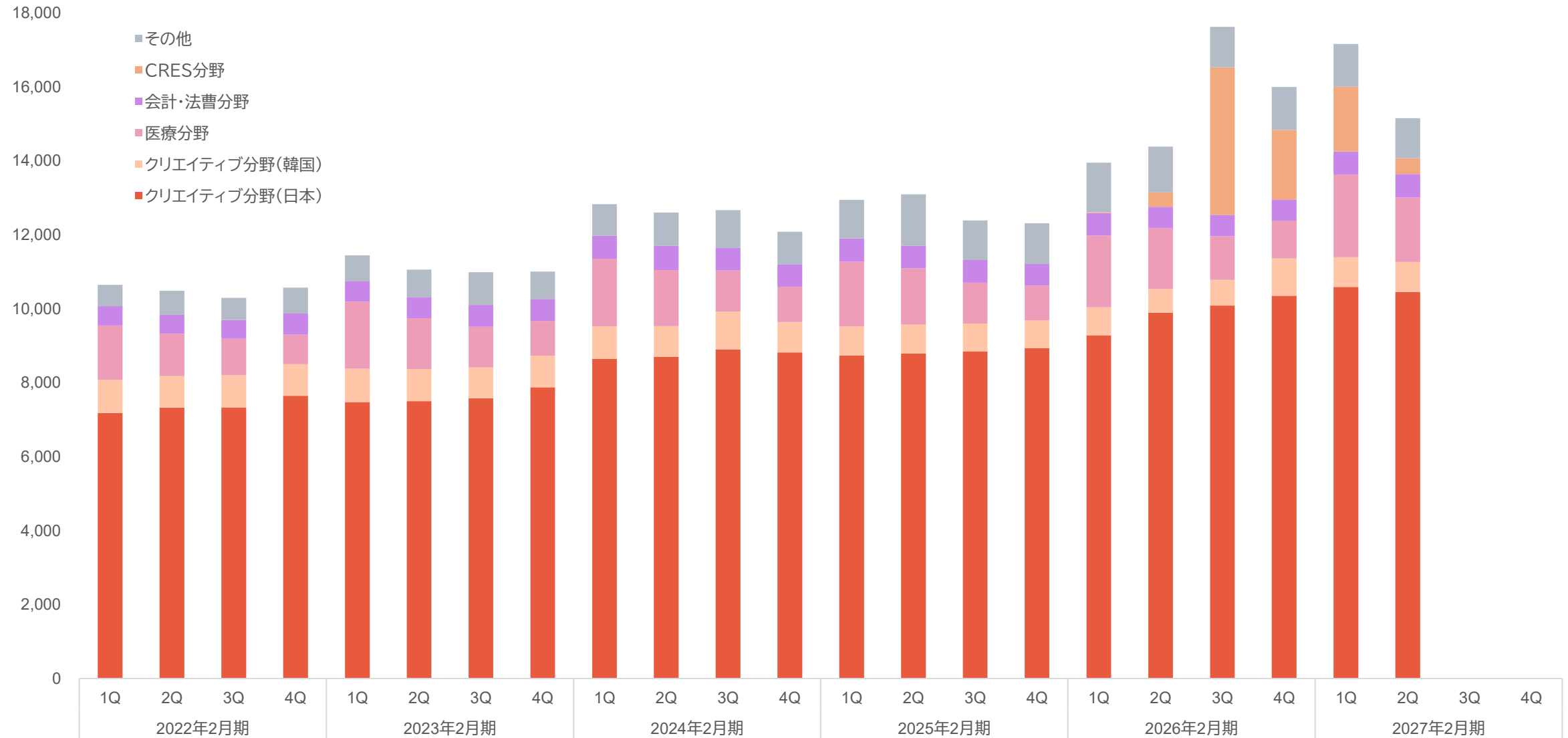
単位:百万円

	売上高				営業利益			
	2027年2月期 中間期	2026年2月期 中間期	前期比	計画比 (10/8修正)	2027年2月期 中間期	2026年2月期 中間期	前期比	計画比 (10/8修正)
クリエイティブ分野(日本) *6社	21,048	19,172	110%	49%	1,337	1,335	100%	44%
クリエイティブ分野(韓国) *2社	1,612	1,402	115%	52%	▲24	▲16	▲8	-
医療分野 *2社	3,983	3,585	111%	62%	1,585	1,247	127%	92%
会計・法曹分野 *2社	1,255	1,192	105%	50%	57	54	105%	38%
CRES分野 *4社	2,181	410	531%	27%	▲150	▲525	+375	-
その他 *18社	2,233	2,576	87%	44%	▲38	▲2	▲36	-
計	32,058	28,092	114%	48%	2,760	2,080	133%	49%

※消去の記載は省略しております

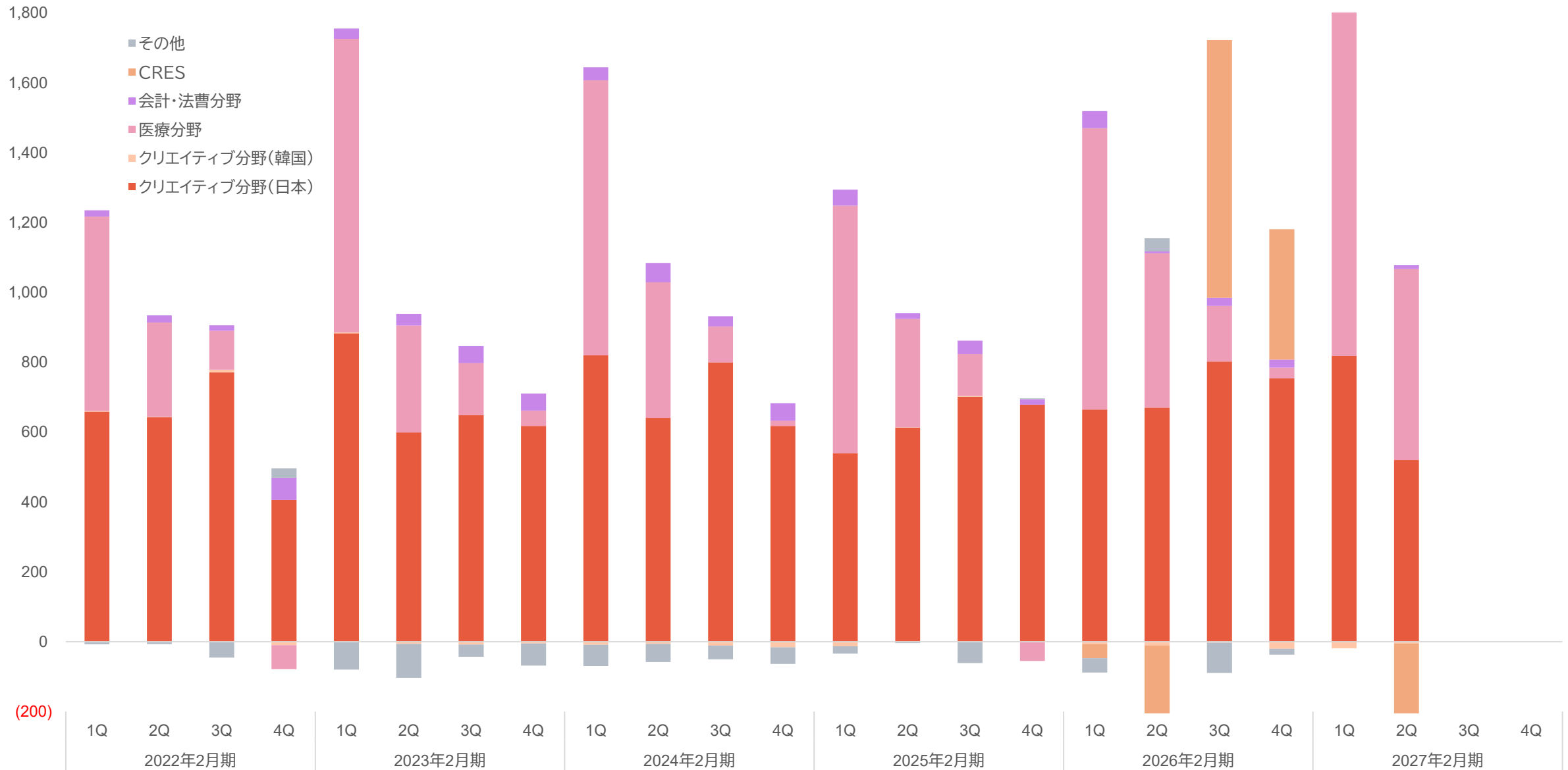
セグメント別 連結売上高の四半期推移

単位:百万円



セグメント別 連結営業利益の四半期推移

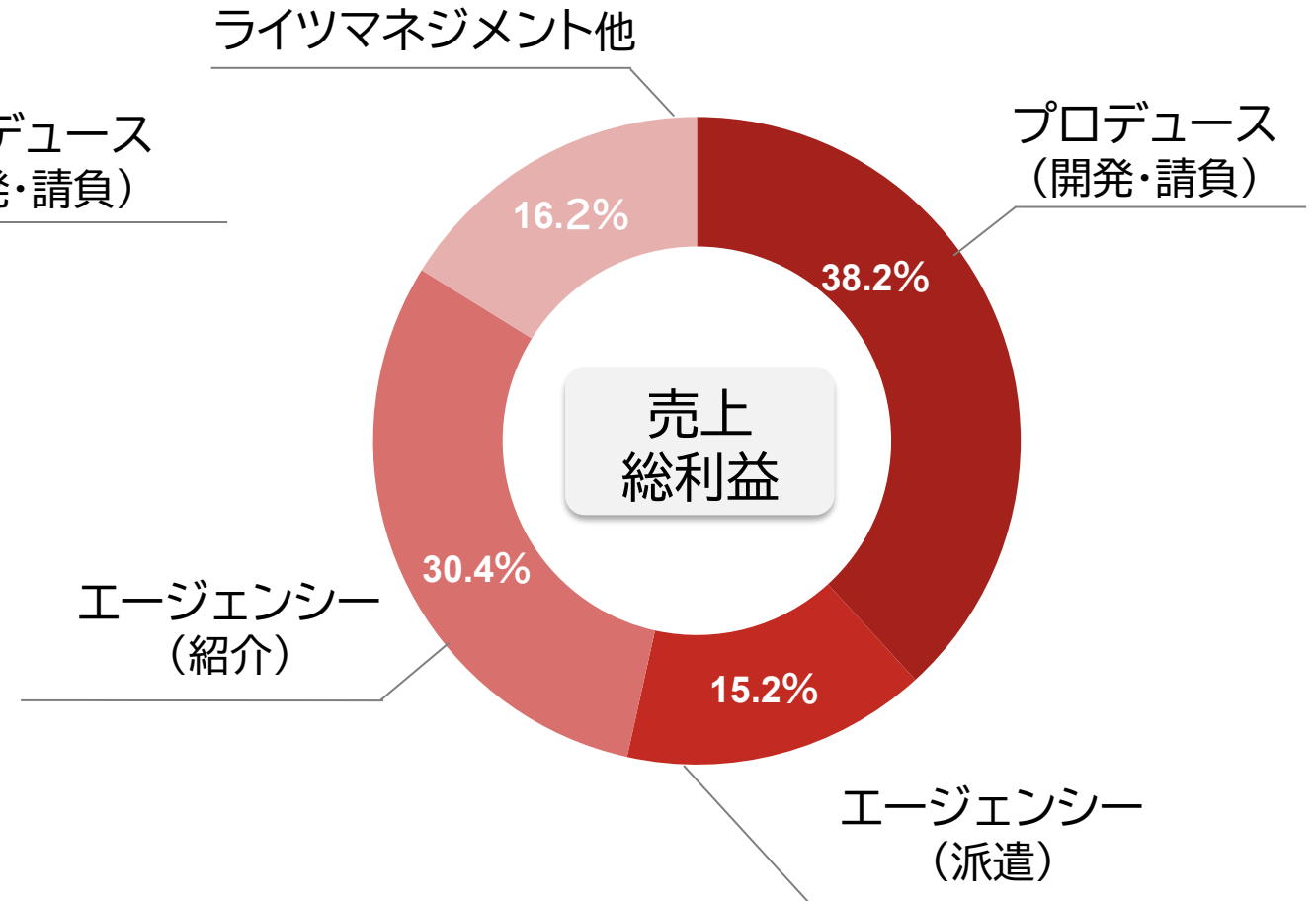
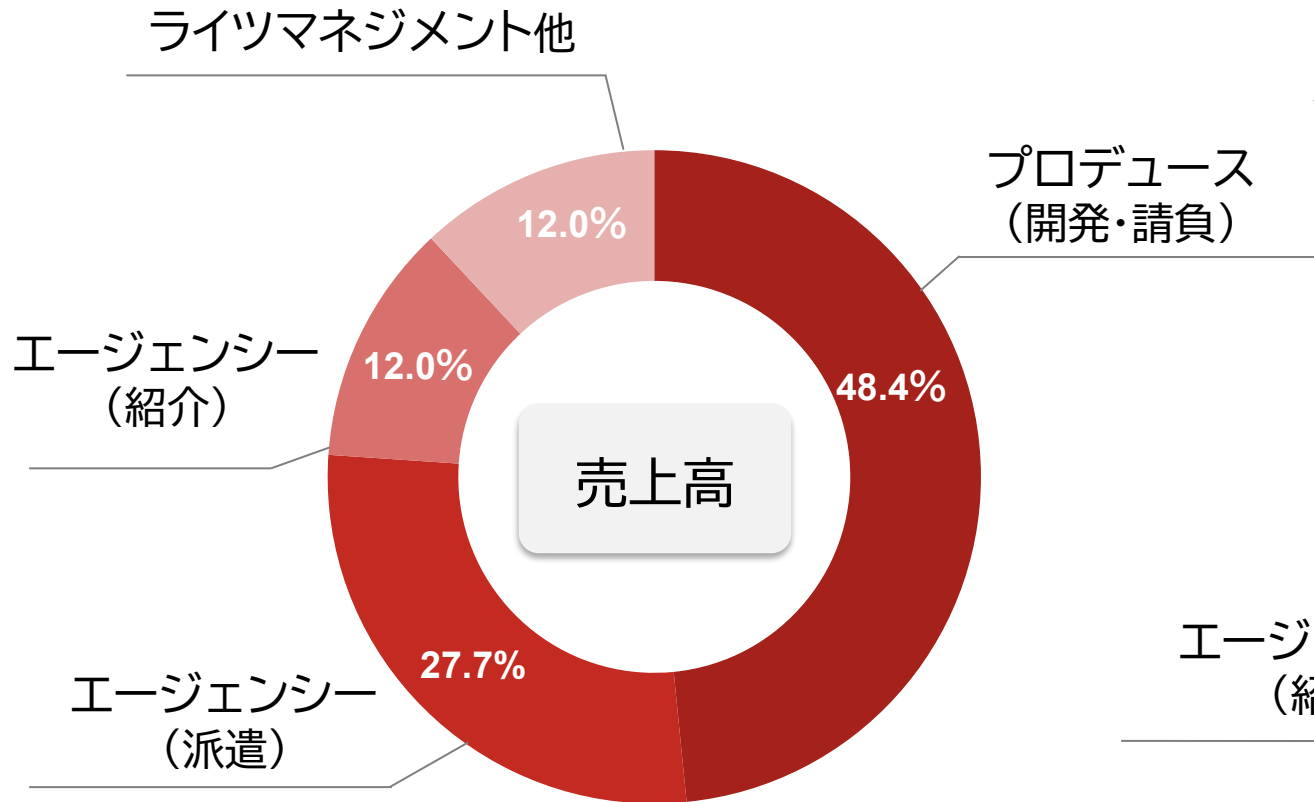
単位:百万円



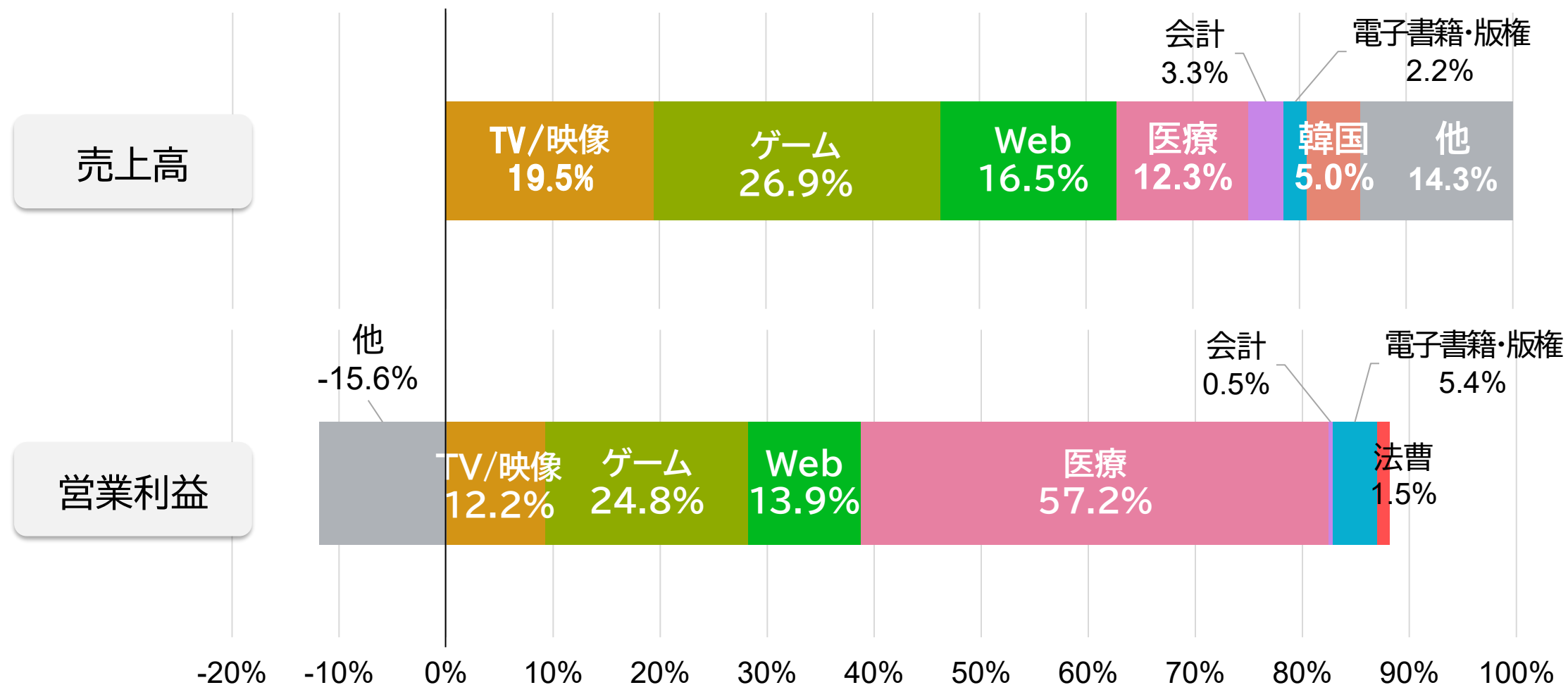
事業のマッピング

◎:主力事業として取り組んでいる ○:新規事業として取り組んでいる ×:法律上事業展開できない

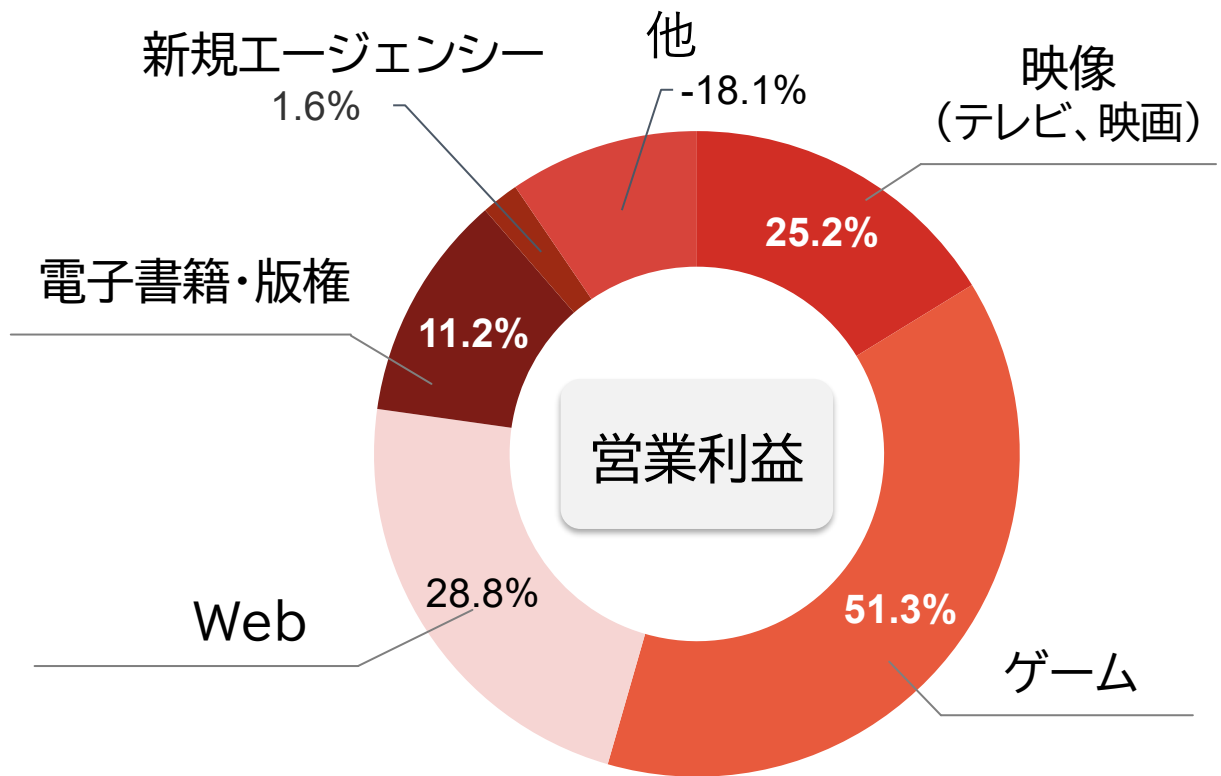
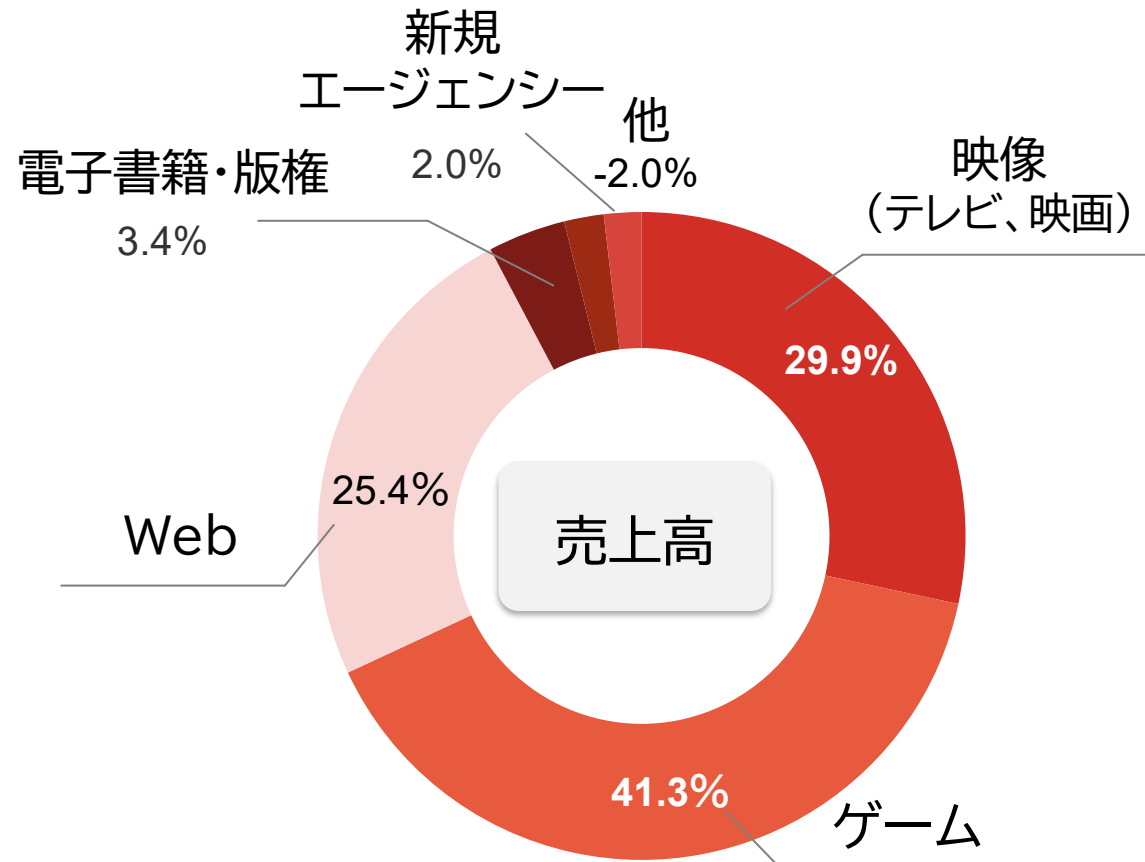
セグメント	プロフェッショナル分野														
	TV 映画 映像	ゲーム	Web	広告 出版	建築	AI/DX	医療	ライフ サイエ ンス	会計	法曹	CXO	ファッ ション	食	アグリ カル チャー	IT
	クリエイティブ(日本)					医療		会計・法曹		CRES	その他				
ライツマネジメント	◎	◎		◎	○	○				○		○		○	○
プロデュース (開発・請負)	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	◎	×		○	○	○	◎
エージェンシー (派遣)	◎	◎	◎	◎	◎	○	×	◎	◎	×	○	◎	○		◎
エージェンシー (紹介)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎		○



2027年2月期 第2四半期(中間期) 連結構成



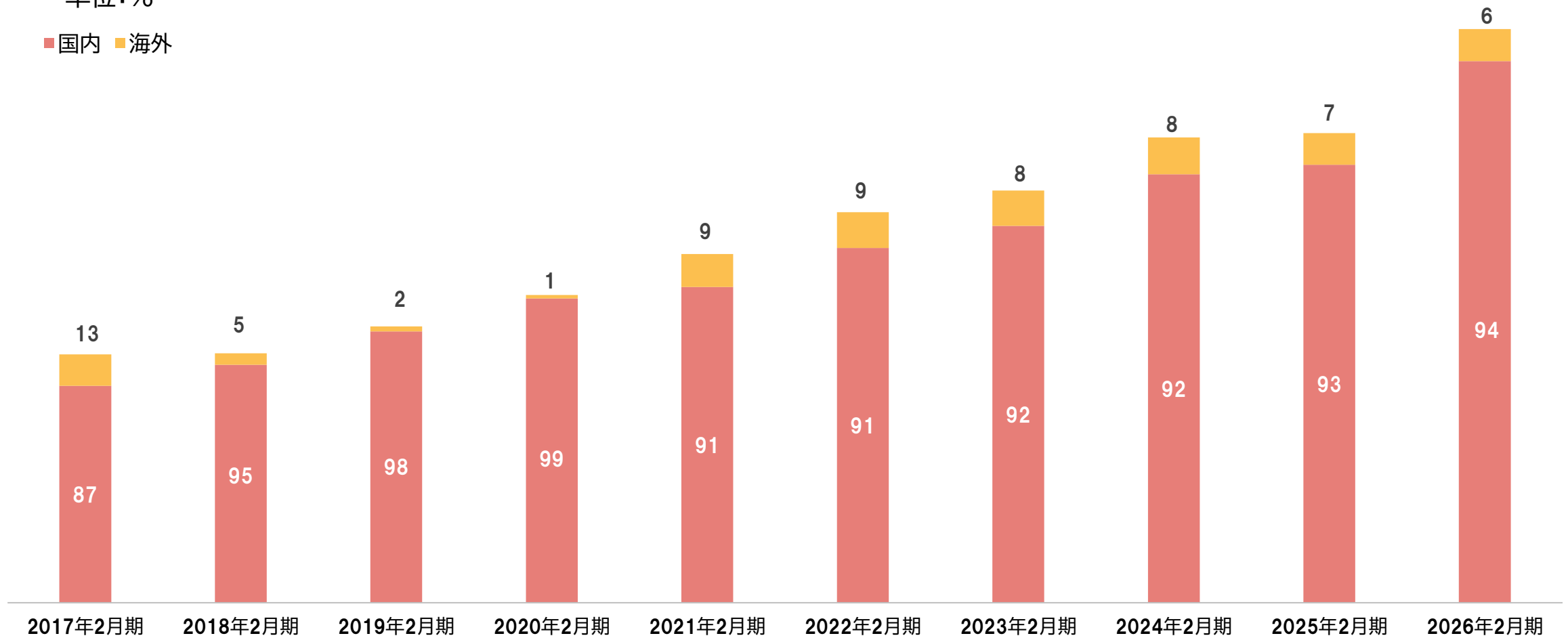
クリエイティブ分野(日本)領域別割合



国内・海外別 連結売上高の推移

単位: %

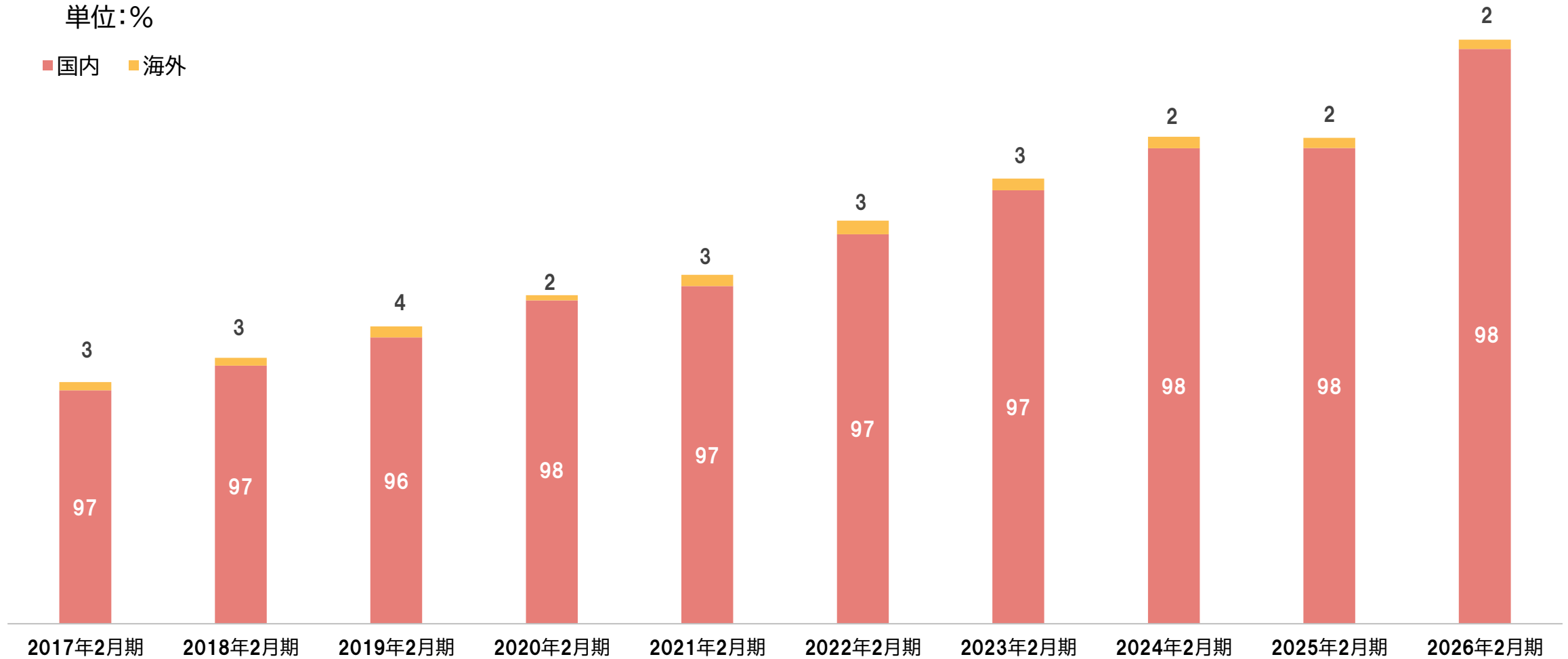
■ 国内 ■ 海外



国内・海外別 連結営業利益の推移

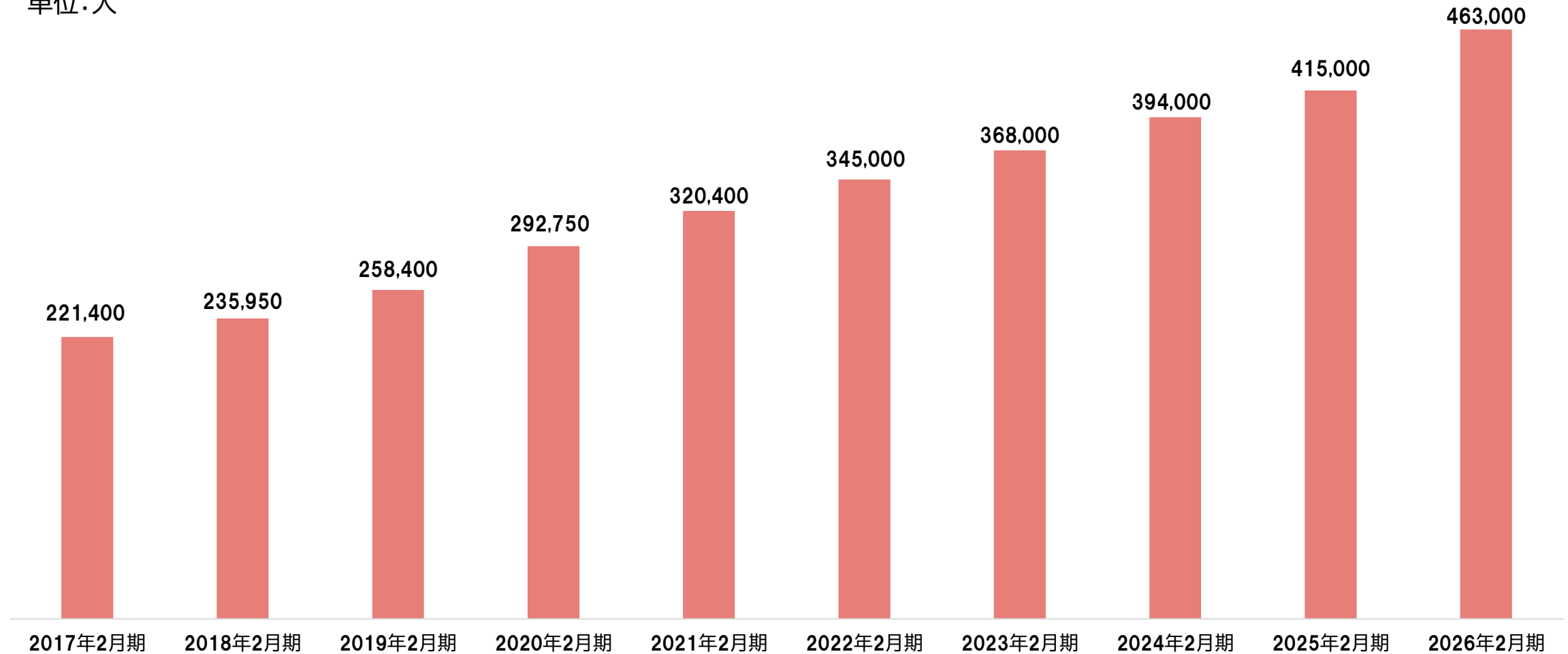
単位: %

■ 国内 ■ 海外

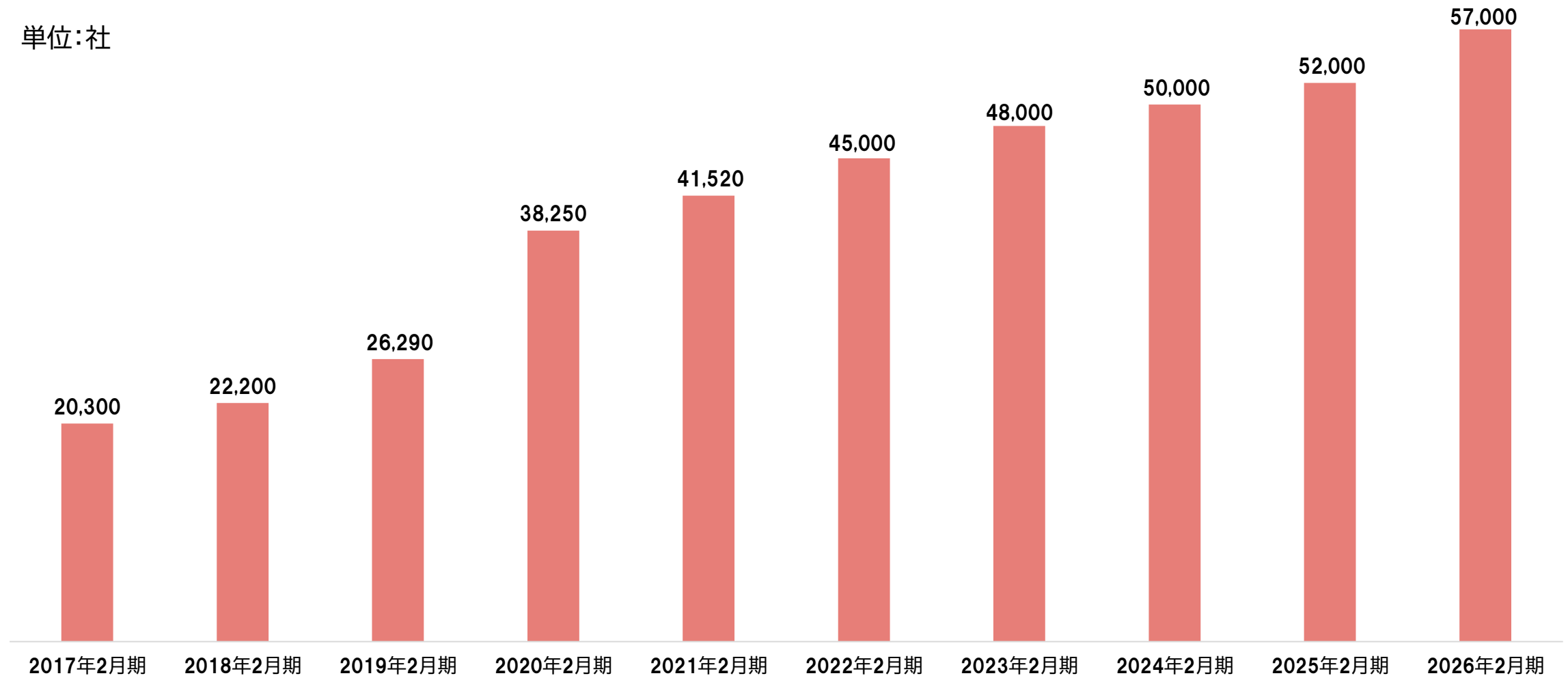


プロフェッショナル数推移

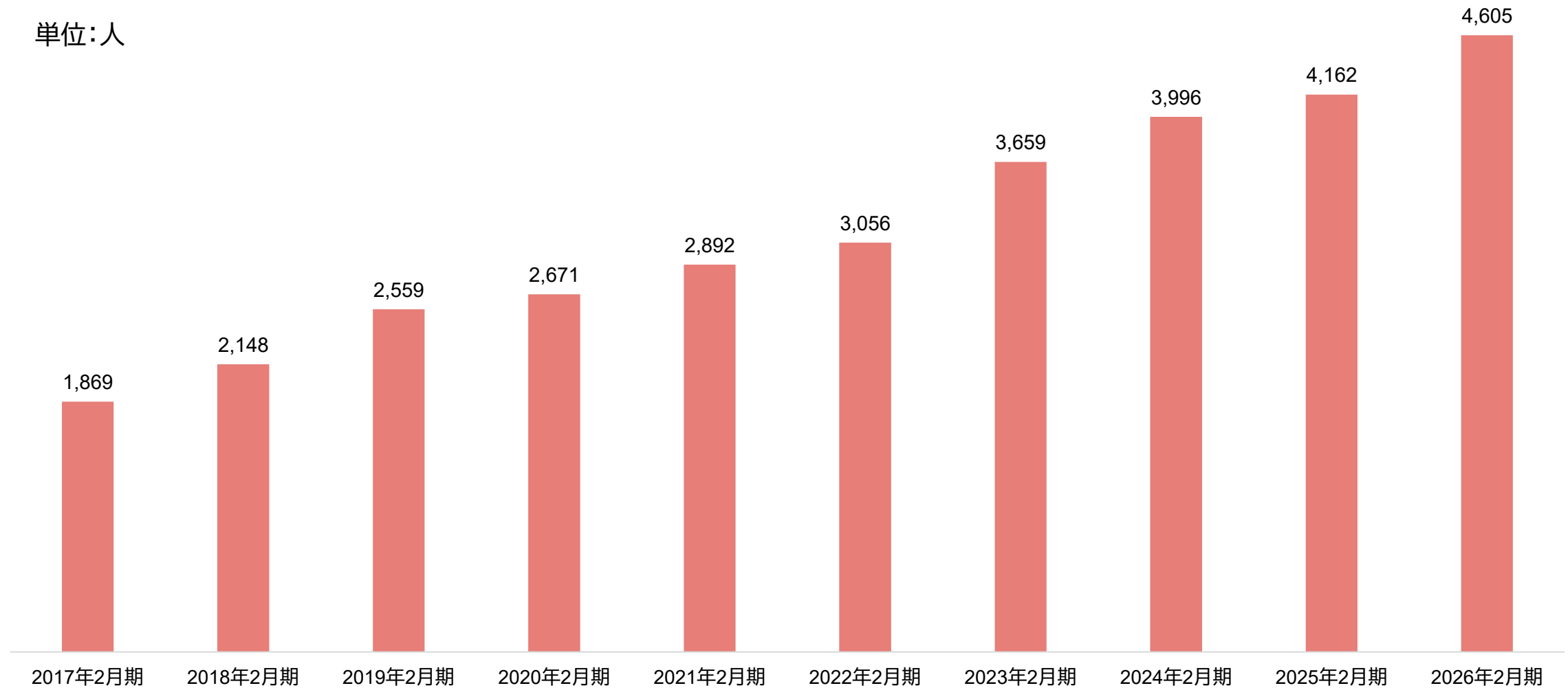
単位:人



単位:社

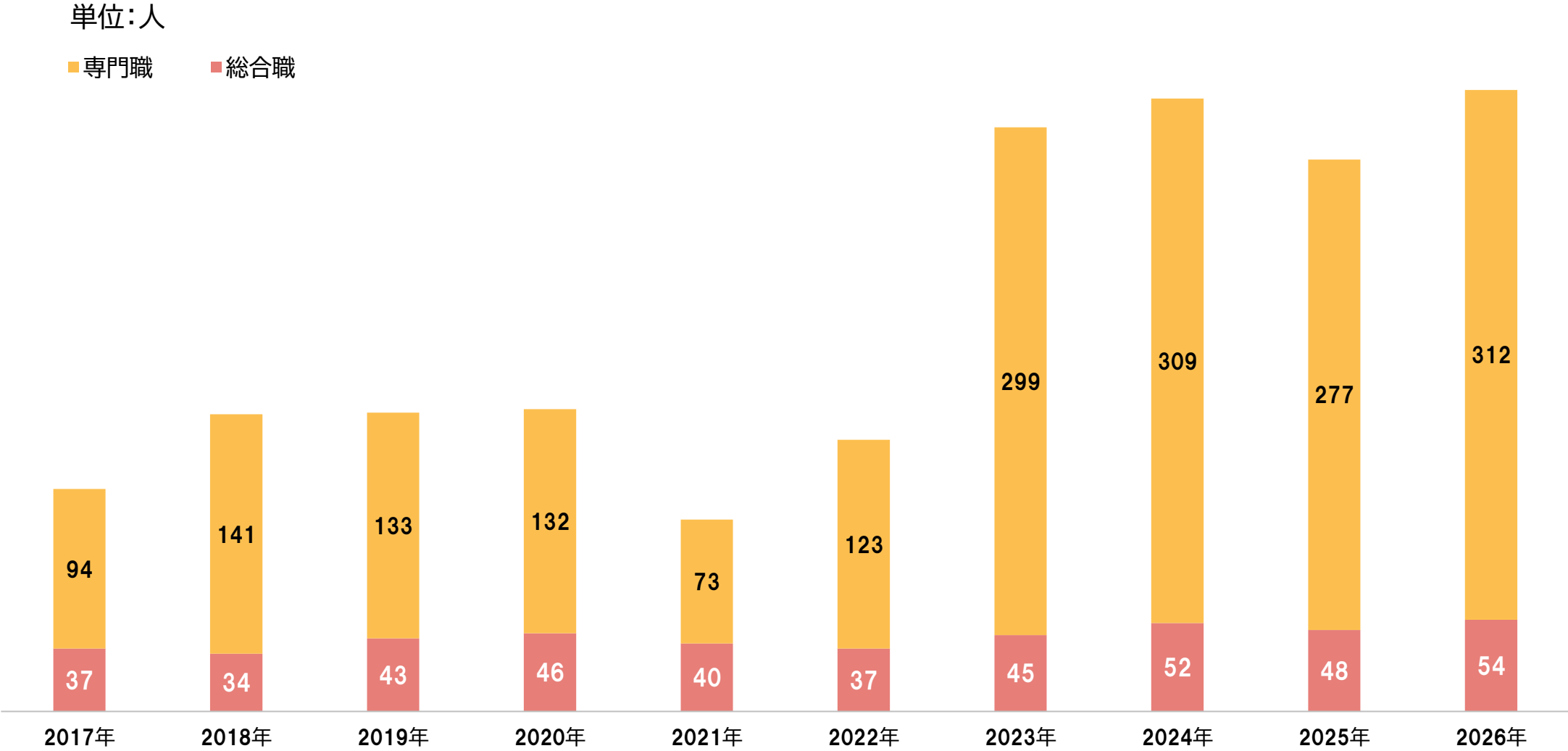


単位:人



※期末時点の数値

新卒社員数推移

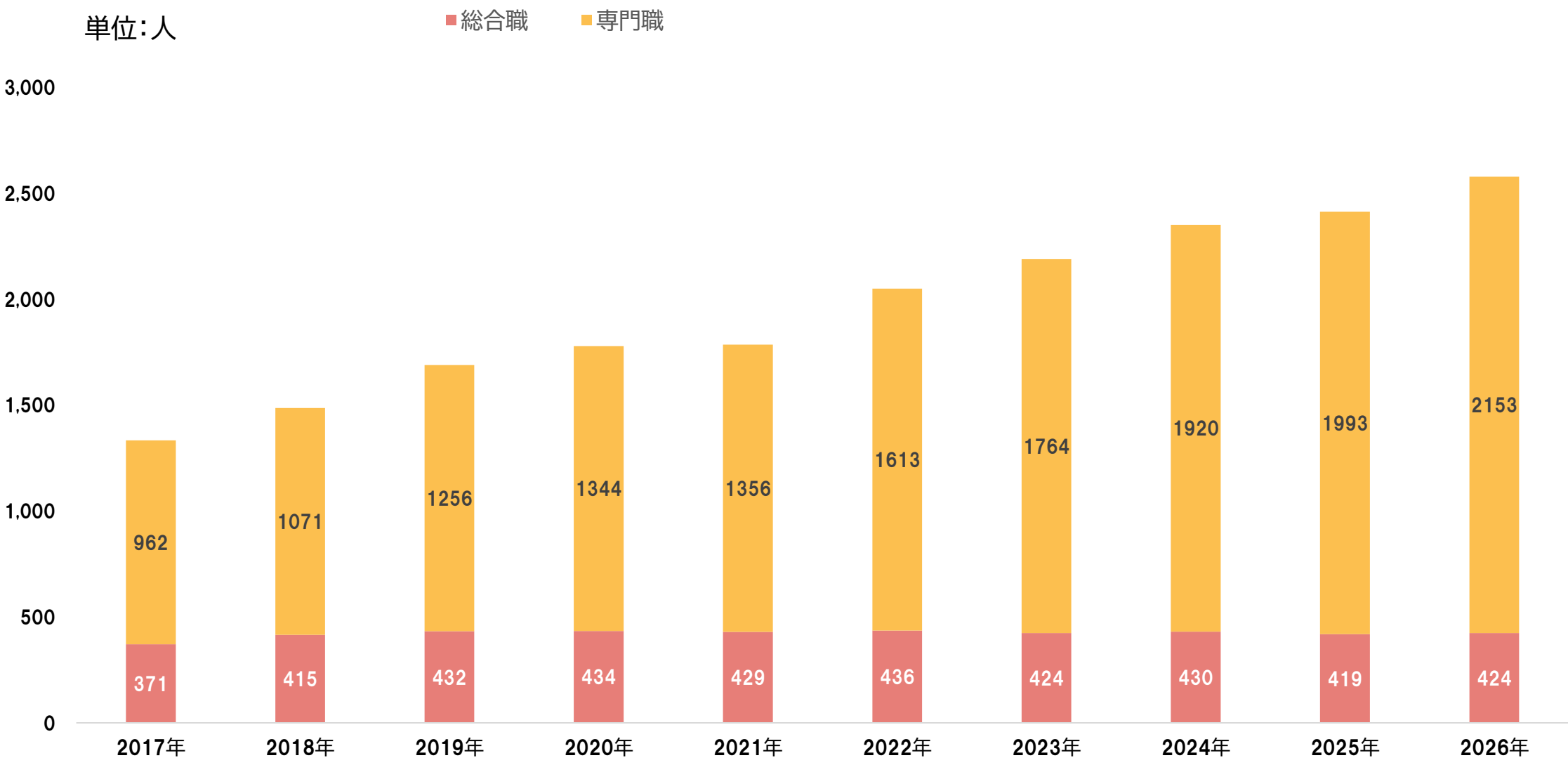


2026年4月入社の新入社員は、366人(総合職:54人/専門職:312人)

(単位:人)

	2023年	2024年	2025年	2026年
()は専門職人数				
クリエイティブ分野(日本)	277(247)	316(279)	276(253)	313(283)
医療分野	9(-)	10(-)	11(-)	11(-)
会計・法曹分野	6(-)	5(-)	3(-)	4(-)
その他	52(52)	30(30)	35(24)	38(29)
計	344(299)	361(309)	325(277)	366(312)

総合職・専門職社員数推移



C&Rグループのサステナビリティの取り組み

サステナビリティ基本方針

C&Rグループの統括理念「人の能力は、無限の可能性を秘めています。私たちは、その能力を最大限に引き出し、人と社会の幸せのために貢献します。」に基づく当社グループの使命「すべてのステークホルダーへの価値提供」の実現に向けて、様々な社会課題の解決や地球環境の保全について、プロフェッショナルを軸とした事業活動を当社グループ一丸となって取り組むことにより、社会全体の持続的な発展及び当社グループの持続的な成長の両立をめざしてまいります。

当社グループは、この基本方針に基づき、国際連合が掲げる持続可能な開発目標SDGsの達成に寄与すべく、事業を通じて世界が抱える社会課題に取り組んでいます。

C&Rグループのマテリアリティ ～プロフェッショナルとともに事業を創造することにより、豊かな社会を創る～

	マテリアリティ	重要テーマ
1	様々なプロフェッショナルが活躍できる機会と環境を創出	・プロフェッショナル50分野構想の進展 ・雇用問題/所得格差への取り組み ・社会の変化に対応できる教育の提供
2	プロフェッショナルネットワークによる新規ビジネスの創出	・プロフェッショナルの能力を活かす新たな価値の創造 ・グローバル展開 ・地方創生
3	プロフェッショナルの叡智を活用した環境への取り組み	・脱炭素社会の実現 ・循環型社会の実現 ・自然共生社会の実現
4	多様な人材の育成と働く環境の整備	・経営人材の創出 ・ダイバーシティ&インクルージョンの取り組み ・専門職が力を発揮するための教育
5	責任ある企業と経営基盤の確立	・コーポレートガバナンスの強化 ・法令順守／社会的規範 ・情報セキュリティ／プライバシー保護



免責事項

本資料に記載されている業績見通し、計画、戦略等は、現在入手可能な情報に基づく当社の判断によるものであり、将来の業績を保証するものではありません。実際の業績は、経済情勢や市場動向等の変化により、記載内容と大きく異なる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。